

創価大学学部外国人学生一般編入学試験 2027 年度募集要項

1. 学部・学科と募集定員

以下の学部・学科の 3 年次への編入学を募集する。

学 部	学 科	募 集 定 員
経 済 学 部	経 済 学 科	若干名
経 営 学 部	経 営 学 部	
法 学 部	法 律 学 科	
文 学 部	人 間 学 科	
教 育 学 部	教 育 学 科	
	児 童 教 育 学 科	
理 工 学 部	情報システム工学科	
	共生創造理工学科	

・看護学部、国際教養学部は外国人入試を実施しない。

2. 入試日程

出 願 期 間	2026 年 8 月 1 日（土）～ 8 月 31 日（月）	締切日必着 ※日本時間
資格審査結果通知	2026 年 9 月末	メールにて通知
試 験 実 施 日	2026 年 11 月 21 日（土）	
合 格 発 表 日	2026 年 12 月 4 日（金）	メールにて結果を通知

3. 選考方法

提出された書類審査および、筆記試験、面接試験の結果により選考する。

4. 出願資格

外国籍の者で、日本語能力試験 N1 レベル以上の日本語能力を有する者で、次の (1) から (4) のいずれかに該当する者

- (1) 入学時に、本学以外の学位授与権を有する大学に 2 年間以上在籍し、相当の単位数（注 1）以上を修得済みの者。
- (2) 出願時に、本学以外の学位授与権を有する大学に 2 年間以上在籍し、その大学の卒業基準単位の 50% 以上の単位を修得済みの者。
- (3) 出願時に、短期大学または高等専門学校を 2 年間以上在籍し卒業した者、または 2 年次在学中で、相当の単位数以上を修得済みの者。
- (4) 専修学校の専門課程のうち学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができる者、または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。

※ 専修学校の一般課程および高等課程は出願資格には含まない。

注 1 「相当の単位数」とは、本学における 62 単位とし、講義及び実習については、1 単位 15 講時、外国語を含む実験、実習及び実技については、1 単位 30 講時を基準とする。

【注意事項】

・編入学者の既修得科目および単位は、入学後に単位認定を行う。その結果によっては、卒業

- までに 3 年以上を要することがある。
- ・ 本学の交流大学から推薦により編入学する者については別に行う。

5. 出願書類

(1) WEB 出願システム

日本語ページ : <https://soka.campus-p.jp/ja/>

※提出書類は、WEB 出願システムにアップロードしてから、指定の送付先住所へ郵送すること（P.3 参照のこと）。

(2) 提出書類

◆表「出願書類一覧」

No.	提出書類	作成に当たっての注意事項	用紙
1.	入学願書	第 1 希望の学科へのみ出願することができる。	WEB から入力
2.	「出願理由および学習計画」(注 2)	出願する学科ごとに「出願理由および学習計画」を作成すること。 記入に当たっては、「出願理由および学習計画」についての項目を確認して作成すること。日本語で 1000 文字程度。 *教育学部は専用の用紙があるため注意すること。	WEB から入力
3.	証明写真	 最近 3 か月以内に撮影した顔写真 (タテ 4cm×ヨコ 3cm)。 ・ 上半身、眼鏡着用不可、無帽・無背景のもの。 ・ WEB からアップロードしたものとは別に 2 枚提出すること。 ・ 提出の際、顔写真の裏面にアルファベットで氏名を記載すること。	原本 2 枚を郵送
4.	日本語能力証明書	以下のいずれかで、受験した成績証明書を提出すること。 ・ 日本語能力試験 (N1) 認定結果及び成績に関する証明書 ・ 日本留学試験 (日本語) の点数が 300 点以上 (記述の点数を除く) の成績確認書 ・ JPT 日本語能力試験 800 点以上の成績証明書	WEB にアップロードした後、コピーを郵送
5.	大学等の在籍経歴の証明書	出身大学または短期大学等の卒業証明書、または、その学校の在籍期間を証明する書類。出願時に短期大学または高等専門学校に在籍している者は卒業見込証明書を提出すること。但し、2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みであること。	WEB にアップロードした後、コピーを郵送
6.	大学等の成績証明書	出身大学または短期大学が発行した、成績を証明する書類。	WEB にアップロードした後、コピーを郵送
7.	取得した単位の基準となる資料	出身大学または短期大学等の卒業に必要な総単位数、各科目の総授業時間数が分かる資料。	WEB にアップロードした後、コピーを郵送
8.	推薦書 (指定用紙)	出身大学または出身短期大学等の教員など、出願者の授業を直接受け持った方に記入を依頼すること。	※指定用紙をホームページからダウンロードしてください。厳封し他の書類と共に郵送
9.	検定料支払い	WEB 出願システムにて出願時に、検定料 20,000 円をクレジットカードにて支払うこと。(詳細は後述の「6. 検定料」を参照)	WEB にアップロードした後、コピーを郵送
10.	経費支弁書 (指定用紙)	入学後の学費や生活費について、支弁の裏付けとなる書類 (銀行残高証明書等) を添付し、提出すること。(詳細は後述「7. 経費支弁」を参照)	※指定用紙をホームページからダウンロードし、記入の上、他の必要書類と共に郵送

11.	学費減免申請書 (指定用紙) *任意	学費の減免を希望する者は必ず申請書を提出すること。 なお、家計支持者の収入を証明する書類の原本を併せて提出すること。(詳細は後述の「8. 経済的支援制度」を参照)	※指定用紙をホームページからダウンロードし、記入の上、他の必要書類と共に郵送
12.	指定国助成金申請書 (指定用紙) *任意	指定国助成金を希望する者は必ず「創価大学学部留学生指定国助成金募集要項」を読み、申請に必要な書類と共に申請書を提出すること。(詳細は後述の「8. 経済的支援制度」を参照)	※指定用紙をホームページからダウンロードし、記入の上、他の必要書類と共に郵送
13.	日本留学試験のスコア *任意	日本留学試験を受験した者は、提出すること。 ・経済、経営、法、文、教育学部の出願者は「総合科目」と「数学Ⅰ」 ・理工学部の出願者は「数学Ⅱ」	WEB にアップロードした後、コピーを郵送

注 2 「出願理由および学習計画」について

学部の内容を HP で確認した上で「出願理由および学習計画」を WEB 出願システムにて出願時に記入すること。

<https://www.soka.ac.jp/department/department/>

(3) 出願書類の提出に関する注意事項

1. 出願する学部によって提出書類が異なるため、表の「出願書類一覧」をよく確認し、必要書類を準備すること。出願書類に不備がある場合や出願書類が全て揃っていない場合、出願を受理しない。本学から不備について連絡をすることはない。
2. 全ての書類は日本語で作成すること。提出書類が日本語以外の言語の場合は、日本語の翻訳を必ず添付すること。
3. 書類は原本と指示されている場合以外はコピーを送付すること。原本が提出された場合でも、提出された書類は一切返却しない。なお、入学後に国際部外国人入試係に原本を提出すること。その際、不正が発見された場合には、入学は無効となる。
4. 出願の際、本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とする。なおその場合、提出された書類・資料等は返却しない。
5. 出願締切日までに「WEB 出願システム」で手続きを完了し、出願書類全て書留郵便などを利用して以下の送付先住所へ送付すること。どちらか一方のみでは出願が完了したことにならないので注意すること。なお、本学で書類の到着の連絡はしない。WEB 出願システムの「マイページ」上で確認するか、追跡番号等を用いて各自で確認すること。
6. 出願期間締切後に到着した出願書類は、いかなる理由でも受け付けない。郵便・宅配便のトラブルで書類の未着や遅配が発生した場合でも、本学では一切責任を負わない。
7. 出願書類の本学への直接持ち込みは、一切受け付けをしない。
8. 「WEB 出願システム」の問合せ欄を使用して、創価大学国際部外国人入試係より連絡をする場合がある。本学の「no-reply@soka.campus-p.jp」のアドレスから送信するため、受信ドメインの設定をすること。

提出書類送付先

〒158-0095 東京都世田谷区瀬田 3-15-10 株式会社アクセスプログレス内
創価大学 外国人入試 願書受付係
TEL: 03-5797-5450

6. 検定料

【検定料の支払い方法】

検定料：20,000 円

- * WEB 出願システムの流れに沿って、クレジットカードで支払うこと。
- * 支払に使用するクレジットカードは、出願者以外の名義でも可とする。ただし、代理人が
手続をする場合でも「出願者情報」には必ず出願者本人の情報を入力すること。
- * 検定料の支払が確認できない場合や検定料の支払後にクレジットカード決済がキャンセル
された場合は、出願資格を取り消すことがある。
- * クレジットカードの不具合等、やむを得ず検定料の支払いができない場合は銀行振込によ
る支払いも可とする（手数料は自己負担）。銀行振込による支払いを希望する場合は、必ず
WEB 出願システムを通じて問い合わせをすること。
- * 一旦納入された検定料は、理由のいかんにかかわらず返金しない。

7. 経費支弁

経費支弁書については、所定の用紙に経費支弁者が署名をし、以下の要領により経費支弁の裏付けとなる書類を添付すること。後述の学費減免制度により学費に必要な金額が減少するが、本書類は在留資格の申請の際にも使用するものとなるため、必要書類をよく確認し、準備すること。書類は WEB 出願システムよりアップロードした後、書類のコピーを郵送すること。

全ての証明書の発行日は出願締切日から遡って 3 か月以内とする。

○本人が経費を支弁する場合

- ・ 本人名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）（注 3）

○本人の親族が本国から送金して支弁する場合

- ・ 送金者名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）（注 3）
- ・ 在職証明書（在職期間、役職がわかるもの。自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等）
- ・ 年収証明書（2025 年 1 月から 12 月まで、又は最近 1 年間）
- ・ 本人との関係を証明する文書（戸籍謄本、住民票、親族公証書等）

○本学以外からの奨学金で支弁する場合

- ・ 奨学金給付額、給付期間、給付機関が明記された奨学金給付証明書（支給額の合計が年間で一定額程度になるもの）

○日本在住者が経費を支弁する場合

- ・ 総所得金額の記載のある課税証明書（確定申告控えの写し、源泉徴収票等）
- ・ 在職証明書（在職期間、役職がわかるもの。自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等）
- ・ 住民票
- ・ 知人、友人の場合、本人との関係がわかる資料（一緒に写っている写真など）

注 3 預金残高証明書等で証明する金額は、下記を参照すること。預金残高証明書は経費支弁者の口座名義であること。

* 学費減免（「10. 経済的支援制度」を参照）を同時に申請する場合、その審査と平行し経費支弁能力を審査する。

	経済学部、経営学部、法学部、 文学部、教育学部 出願者	理工学部 出願者
学費減免を申請する場合	120 万円程度	150 万円程度
学費減免を申請しない場合	170 万円程度	200 万円程度

8. 経済的支援制度

①創価大学牧口記念教育基金会学部留学生学費減免奨学金（希望者は出願時に申請）

提出書類：

- ・学費減免申請書
- ・家計支持者の収入証明書（2025 年 1 月から 12 月まで、又は最近 1 年間）
- ・家計支持者の家族関係証明書

＊家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。

＊2025 年に転職した場合はそれ以前の収入証明書も併せて提出すること。

＊「収入」とは各種税金が引かれる前の金額を意味する。

＊収入が無い場合、機関等から正式に発行された無収入証明書を提出すること。

＊家計支持者の収入を証明する書類が出せない場合は「創価大学牧口記念教育基金会学部留学生学費減免奨学金」に申請出来ない。

なお、学費減免の選考結果は、合格発表と同時に通知される。

学費減免の条件および減免率は、以下の通りである。

家計収入	減免率
800 万円未満	50%減免
800 万円以上	減免なし

＊入学後は、毎年学費減免の申請が必要。その際、通算 GPA が 2.0（GPA の満点は 4.0）を下回った場合、または 1 学期あたりの取得単位が 15 単位を下回った場合は、学費減免をしない。

＊学部の申請者の兄弟姉妹が本学の学部と同時に在学している場合は一人につき 180 万円、本学の別科に同時に在学している場合は一人につき 147 万円を家計収入から控除する。

＊学費の減免が行われた場合、初年度納付金は別表（P. 7 参照）の通りである。

②創価大学学部留学生指定国助成金（希望者は出願時に申請）

出願時に、以下の「創価大学学部留学生指定国助成金」に申し込むことができる。申請手続きについては、外国人入試募集要項掲載ページの「創価大学学部留学生指定国助成金募集要項」を読み、申請に必要な書類を入試出願書類と一緒に郵送すること。なお、入学後の申請手続きについては外国人留学生奨学金ガイダンスにて説明を行う。

指定国・地域は以下の通り。

韓国、ブラジル、マレーシア、シンガポール、香港、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム、インドネシア、バングラデシュ、ネパール、スリランカ、モンゴル、ウズベキスタン、キルギス、カザフスタン、タジキスタン、外務省が定めるアフリカ地域全土

支給時期	支給額
入学時	20 万円（1 個人 1 回のみ）
入学後	年間 30 万円（1 個人最大 4 回、各学年 30 名以内）

③創価大学特待生奨学金（入学後の成績によって審査）

申込にあたって、手続きは不要。採用者には個別に案内を行う。

給付額：当該セメスターに、原則 15 万円を支給

採用人数：各セメスター約 100 名

採用期間：1 セメスター

選考方法：前セメスターで 16 単位以上を修得した者の中から、各学部・学科でセメスター GPA 上位の者を採用。GPA が同じ場合には、原則として修得単位数の多い者から選考する。

選考対象：在学 1 セメスターから 6 セメスターの成績を審査。次セメスターに選考を行うため、在学 2 セメスターから 7 セメスターまでの全学部生が対象となる。

*本学の経済的支援制度は変更する可能性がある。

*その他、日本国による奨学金については、日本学生支援機構（JASSO）のホームページ、独立行政法人日本学生支援機構「日本留学のための奨学金」を参照のこと。

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_j/index.html

9. 受験票

出願資格を満たした者に、受験票を送付する。

◆受験票について

1. 「受験票」は、願書に記載された住所に送付する。
2. 受験票を受け取ったら記載事項に間違いがないか確認し、もし間違いがあった場合は速やかに下記の問い合わせ先に連絡すること。
3. 受験票は、筆記・面接試験の当日、必ず持参すること。

10. 筆記試験・面接試験

試験日：2026 年 11 月 21 日（土）

試験会場：創価大学中央教育棟校舎

東京都八王子市丹木町 1-236 *JR 八王子駅北口からバスで所要約 20 分

[筆記試験]

試験時間：10:30 ～ 11:40（70 分）

試験内容：

学部	学科	試験内容
経済学部	経済学科	世界や日本の経済についての小論文
経営学部	経営学科	経営学の基本についての科目試験
法学部	法律学科	小論文
文学部	人間学科	日本の歴史、社会、文化について小論文
教育学部	教育学科	教育学・心理学に関する科目試験（大学初年次に扱われる教育学・心理学の一般的な内容について）
	児童教育学科	
理工学部	情報システム学科	小論文
	共生創造理工学科	小論文

※小論文においては、趣旨の明解な文章を記述する能力のほか、各学部のアドミッションポリシーに照らし各学部学科において学ぶ資質・能力をたしかめる。

[面接試験]

試験時間：11:50 から

原則として面接員 2 名、受験生 1 名で行う

1 1. お問い合わせ先

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236

創価大学国際部 外国人入試係

Tel: +81-42-691-8230 Fax: +81-42-691-9456

E-Mail: welcome@soka.ac.jp

出願書類はこちらに送らないでください。
書類の送付先については、P.3 参照のこと。

別表（初年度納付金）

※金額は変更する場合があります。

●学部 経済、経営、法学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000 円	200,000 円
授業料	1,017,000 円	508,500 円
合計	1,217,000 円	708,500 円

●学部 文、教育学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000 円	200,000 円
授業料	1,038,000 円	519,000 円
合計	1,238,000 円	719,000 円

●学部 理工学部

費目	通常額	50%減免
入学金	200,000 円	200,000 円
授業料	1,370,000 円	685,000 円
実習費	96,000 円	48,000 円
合計	1,666,000 円	933,000 円

※2027 年 4 月に 3 年次編入する者は 2024 年度の制度、カリキュラムを参照のこと。

※学部入学時には、別途、学友会費として 9,500 円が徴収される。

※入学金、学友会費は学費減免の対象外。

※休学をする際は、別途在籍料（30,000 円/学期）が発生する。